

月刊

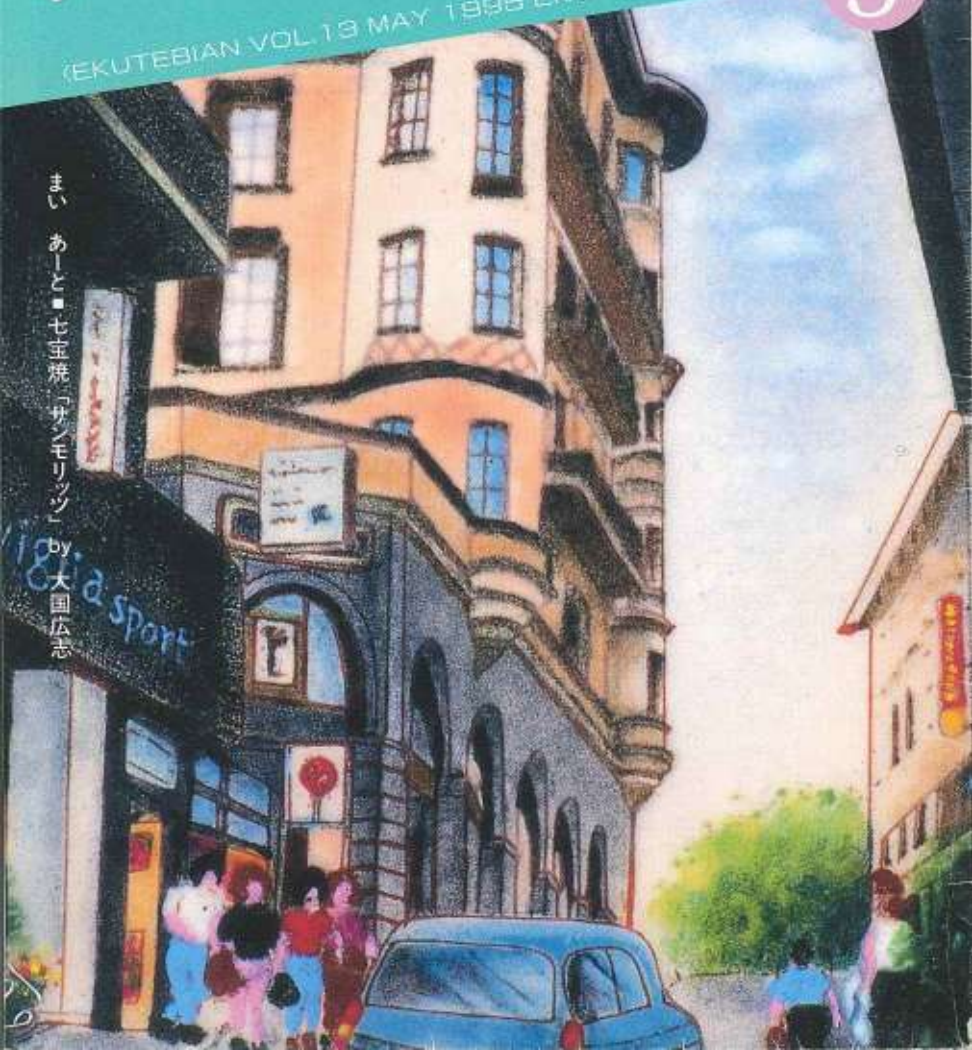
立川と語ろう 立川に生きよう

えくてびあん

5

(EKUTEBIAN VOL.13 MAY 1995 EKUTEBIAN)

まい
あーと ■七宝焼「サンモリッツ」
by 大國広志



MADE IN EKUTEBIAN

メイド・イン・えてびあん

4

はじめにズガイコツありき。その後の肉付けで表情をつける。ご本人い
わく「人形は顔が命」/
温度の差により表面の質感が変わる。
カンを倒かせること。さすが料理人。

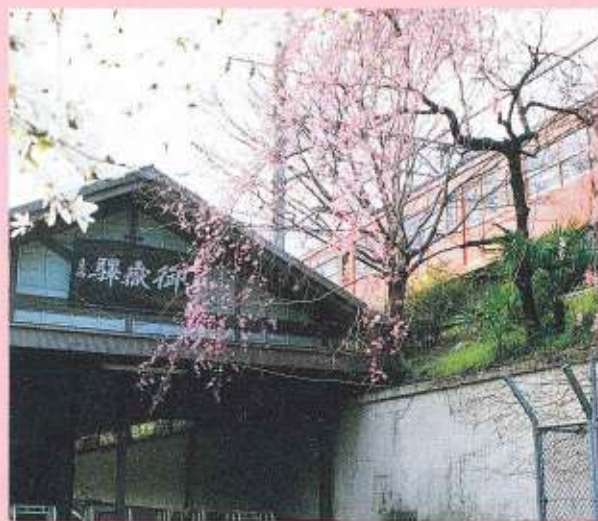


今までの作品はほとんどお客さんの手にわたってしまった。唯一手許に残ったのはいちばんの自信作、フランス料理の神と呼ばれる大シェフ、エスコフエの人形(右)。



西洋厨房「グランディール」(柴崎町)のシェフ、橋本さんは片手間にこんなものを作ってしまう。材料はお湯で柔らかくなるプラスチック樹脂。竹串とナイフを交互に使い、ものの2時間、洋食屋のオジサンが出来上がってしまった。既にして玄人の域。が「コックの人形しか作らない」ところに窺える本業への自信と愛情。しかし、これだけは言える。それが本業でも、片手業でも、「創るよろこび」を持っている人にはかなわない。

橋本茂夫さん(柴崎町2丁目)と樹脂人形づくりをたのしむ



花に風

第2回スケッチスクール

『奥多摩の桜を描きませんか』から

桜の気持ちを描く……。

なんてロマンチックな小旅行だったことでしょう。

くしくも、この日は4月8日。

お釈迦さまがお生まれになった日、

俳人・高濱虚子が亡くなった日。

御嶽溪谷にそよぐ風が

「なんだか仏ごころ、詩ごころが乗りうつったようだと、申しておりました。

山桜花の白さに散りやすき

虚子

場所 ■ 御歳溪谷遊歩道

主催 ■ たましん歴史・美術館

御歳美術館

指導 ■ 佐藤多持先生

祁谷院慶南先生

わたしの 玉手箱

6. 曙町・伊神昭二さんの「エンブレム」

大空を駆ける男たちの誇り、エンブレム。それで胸を飾る事ができるのは、勇気と技術を兼ね備えたパイロットのみ。伊神さん収集のエンブレムは、そんな男たちと伊神さんの、友情の証でもある。



6.



1.



4.



2.

1、立川基地に最後まで駐留していたフライング・ジェニーズ/2、米空軍のエリート集団サンダー・バーズ/3、空中給油部隊/4、米空軍独立以前、陸軍航空隊時のワッペン/5、標的曳航部隊/6、ウォルト・ディズニーがデザインしたと言われる米空軍ワッペン



5.



3.

